

平成26年度 指定管理施設の管理運営評価表

担当室 健康福祉政策室

1 管理運営の状況等

(1) 施設名	名張市総合福祉センターふれあい
(2) 指定管理者 (名称、所在地)	社会福祉法人 名張市社会福祉協議会 名張市丸之内79番地
(3) 施設の利用実績 (利用者数、事業内容等)	平成26年度 会議室等利用実績/件数・人数等 2,251件 (うち有料 1,555件) 39,366人 (7,540時間)
(4) 市支出額	指定管理料 41,262,000円
(5) 管理運営の状況	①管理施設の使用許可及び利用料金徴収に関する業務 ②管理施設及び設備の点検及び維持管理に関する業務 ③管理施設の電気料等公益費の徴収及び支払に関する業務 ④管理施設の安全対策に関する業務 ⑤災害時の避難場所提供及び災害対策への協力 ⑥その他の必要な業務

2 事業計画の達成状況

計画区分	達成状況
平等利用の確保及びサービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口での明るく丁寧な対応に努めるとともに、担当課の誰もが同じ対応ができるよう、施設利用に関する資料の作成や情報の共有を図った。 ・県の「三重おもいやり駐車場利用制度」に賛同し、障害者や妊産婦等が利用する「おもいやり駐車場」の登録を行っている(4台分)。 ・自主事業として平成22年度より年1回実施している利用登録団体による環境美化作業を実施し、29団体の参加を得て、団体との関係づくりを図った。 ・要望に対応し、視覚障害者用卓球台を設置した。
施設の効用の最大限の発揮(利用促進、利用者増など)	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ及び社協広報に貸館利用に関する案内や利用を促進する記事を掲載することで、前年度の大幅な貸館利用増を維持し、新規利用者も増やすことができた。 ・希望日、時間等が希望に添えなかった場合に、他のプランを提案する等の窓口案内を徹底し、利用者の確保に努めた。 ・施設利用希望者の計画や希望を丁寧に聞き取り、利用者満足度の向上を図ることで、次の利用につながるよう心掛けた。
施設の適切な維持管理及び経費縮減	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化している施設である為、修繕費は増加しているが、経年劣化による機器の故障や施設の汚損箇所の増加を適宜把握し、危険度や重要度を考慮したうえで、優先順位の高いものから順次適正に補修等の対応をした。 ・経年劣化の進んだものや耐用年数を著しく超えた機器等について、指定管理者として適切に市へ報告し、今後の対応についての提案を行った。 ・水道光熱費については、館内事業所に対して適正温度やクールビズ、ウォームビズに関する通知を出し、協力を得、夏季使用電力の制御(デマンド監視)を行ったり、冬季のガス使用量の縮減に努めた。(電力12,346kWh減、ガス870m³増※メイン消費機器の劣化により燃費が著しく悪くなっている中では、一定の努力が反映されている)

管理を的確に行う人的構成（組織体制等）	<ul style="list-style-type: none">・計画的に甲種防火管理講習、電気保安管理講習など、施設管理に有用な研修を受講し、習熟した職員を増員した。・効果的な人員配置に務め、利用者を待たせることなく、迅速に対応できた。
---------------------	--

3 施設設置者（名張市）評価

管理協定に基づく業務は、適正に実施されています。施設の老朽化等に伴い、修繕を要する箇所も増えてきていますが、優先順位をつけた対応により、利用に必要な機能の維持に努められています。

今後も、より一層のサービス向上に努め、利用増を図るとともに、光熱水費の上昇等に対応できるよう、より効率的な管理運営をされたい。

名張市総合福祉センターふれあいの管理運営業務に係る収支状況(26年度)

(単位:円)

区分	項目	計画額	決算額	内訳等
収 入	利用料金収入	4,636,000	4,542,987	ホール等利用料金 3,810,960 駐車場利用料金 250,400 コピー機利用料金 355,127 参加費収入 126,500
	賃借料収入	1,243,000	1,432,687	他法人水道光熱 1,384,977 他法人清掃 47,710
	市指定管理料収入	41,262,000	41,262,000	
	受取利息収入	5,000	5,661	預金利息
	収入合計(A)	47,146,000	47,243,335	
支 出	人件費	7,574,000	7,489,773	職員給料・賃金 5,354,417 法定福利費 1,058,734 職員賞与 849,022 退職預金積立金 227,600
	事務費	1,454,000	1,390,512	福利厚生費 23,308 損害保険料 13,501 消耗品費 34,345 租税公課 996,951 印刷製本費 11,000 渉外費 14,310 燃料費 18,215 手数料 9,792 通信運搬費 269,090
	事業費	1,835,000	1,754,016	賃借料 621,680 車輛費(1台) 123,816 消耗品費 817,354 損害保険料 19,920 通信(NHK・ケーブル・ネット) 86,196 手数料 2,050 広報費 83,000
	管理費	35,736,000	35,547,252	水道光熱費 16,681,204 業務委託費 16,856,928 修繕費 2,009,120
	備品等購入積立 資産支出	0	126,500	卓球台更新積立金 126,500
	事業区分間繰入 金支出	335,000	335,000	労務・会計負担分
	支出合計(B)	46,934,000	46,643,053	
収支 (A)-(B)		212,000	600,282	